

◆ 平成27年度事業実施

有限会社大地 (常総市)

取組概要

農産加工所の機器整備等の導入による 製造本数強化の取組み

◆ 取組区分 アグリビジネス、農山漁村活性化

事業実施前

県内には、自らが生産した農産物を原料に、付加価値を高めた商品開発を考えている生産者が多くいます。そこで、加工施設の整備や加工技術を向上させて、自らのトマトジュース生産だけでなく、受託加工に対応できる体制を整えてきました。

これまで、県内には、加工を請け負う業者が殆どなく、小ロットの製造に対応できないばかりか、ジュースなどの加工品を製造するためには、輸送コストの高い県外業者に委託するしかなく、売価を上げざるを得ない状況でした。



大地のミニトマトジュース「サンハレット」
日本ギフト大賞2016「茨城賞」受賞

取組の内容

農産物加工所に搾汁機を新たに設置し、関係機関の指導を受けながら、これまで製造できなかった新たな農作物(いちご)のジュース製造技術を確認しました。

また、大型の回転釜を増設し、解凍作業や加熱殺菌作業を効率的に行うことで、1工程での製造本数を増やし、生産コスト削減及び製造時間の短縮を図ることを可能にしました。



導入した大型回転釜と搾汁機



事業費補助を活用した経費

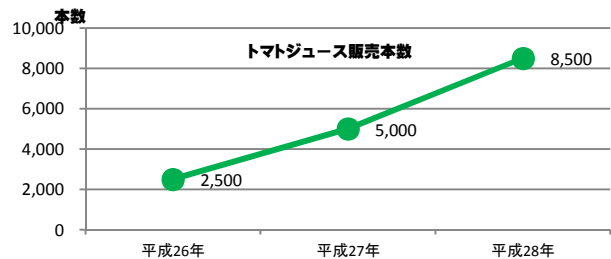
- ・油圧式搾り機導入経費
- ・ガス回転釜導入経費
- ・搬入・据付経費



取組の成果

事業を活用し、搾汁機と回転釜を導入したことにより、1日あたりのジュース製造可能本数を倍増させることができました。さらに、製造本数の増加により、新たな販路拡大に繋がったことから平成28年度のトマトジュース販売実績は年間約8,500本となりました。

事業効果ですが、製造本数の増加が実現したことにより、スーパーマーケットトレードショーなどに出展するなど、積極的な営業活動を行うきっかけとなっています。



トマトジュース(720ml)の製造工程

今後について

受託加工について県内外から問い合わせがあるものの、加工場の稼働日数を大幅に増やすまでの契約に至っていません。そこで、商談会やホームページ、メディアなどを利用して受託加工についてPRするとともに、県加工指導センターとの連携により製造工程の確立を進めたいと考えています。



有限会社大地ホームページ



商談会への出展